

(2022) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市崇仁) 児童館

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状況把握、相談及び話相手になる ・安全衛生及び健康管理を心がける ・帰館後の手洗い、検温、手指消毒、換気、遊具の消毒 ・整理整頓、挨拶の励行 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校～学童クラブ～家庭の往復時における安全指導の強化、安全確保に目を配ることができ、成果が上がった。 ・放課後、学童クラブへ帰館する子どもたちの安全性の確保、手洗い・手指消毒・マスクの着用の習慣付けをすることができた。おやつや食事の際は密にならないよう、間隔を空け、時間差・人数制限・黙食での実施。 ・自ら進んで行動できるよう、指導力を強化する。出した物は片付ける等、習慣づけをしていくことを課題に。
子ども育成機能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・館外活動の再開 ・誕生会 ・季節の行事 ・子どもミーティング 	<ul style="list-style-type: none"> ・【生活の場・協力すること】を目標とし、人を思いやる気持ちを育む。 ・感染症拡大防止を徹底し、昨年度より中止していた活動を少しずつ再開させることができた。 ・今年度よりたて割りグループでの出し物の企画・運営を担当。 ・由来を知り、季節の行事を楽しむことができた。 ・子どもたちが自主的に発言する姿が見られた。 ・子どもの自主性を否定することのないよう、子どもたち1人1人の個性を集団の中に埋没させることのないよう個性を大切に、個性を大切に、自発性を尊重していく。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談の実施 ・おたよりの配布 ・保護者との個別相談 ・学校、保護者との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブでの子どもの様子や成長していく姿、家庭での子どもの様子を共有することができた。 ・活動の内容、成長、課題を伝達できた。 ・子どもの育成の為に日常から相互関係・信頼関係を強化する。 ・子ども1人1人の個性に向き合い、家庭内での様子や学童クラブでの日々の様子を共有することができた。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、地域との交流が以前より減少したが児童館からの発信を続けていくことにより、地域、保護者、児童館で連携しコロナ禍でありながらも安心して子育てができる・支えるネットワークが形成できた。